

新社会

発行所:新社会党 発行者:栗原 君子
〒104-0006 東京都中央区日本橋富町7-9 京校興産ビル3F
TEL 03(5643)6002 FAX 03(3639)0150
振り替00140-0-149727 1カ月600円 郵送料1カ月160円

新社会ちば

2008年10月 83号

発行:新社会党千葉県本部
千葉市中央区新千葉2-1-1新千葉ビル401
TEL 043-244-6865 FAX 043-244-6864
E-mail sinsya@lily.ocn.ne.jp
ホームページ http://www1.ocn.ne.jp/~nsp/

銚子市長のリコール運動始まる

「何とかしよう銚子市政市民の会」が呼びかけ



リコールの決意を述べる小林市議

市民無視の市政に危機感 市立病院廃止は市長の公約違反

失政で100億円規模の損失

銚子市で、「何とかしよう銚子市政市民の会」(以下「市民の会」)が結成され、岡野市長のリコール運動が始まりました。

「市民の会」は、リコールの理由を次のように述べています。

「市立病院の休止や市立高校看護、専攻科の入学停止に至る、岡野市長の市民無視の市政に危機感を感じています。」

壊された公的医療の早急な再生と住民自治を取り戻すため、国民固有の権利を保障する憲法・地方自治法に基

づき岡野市長の解職請求を致します。

市長の「市立病院を充実させ、市民の健康を命を守ります。必ず残します」との市民への公約を2年足らずのうち自ら破り、しかも、5万にも及ぶ市立病院存続の市民要望や医療スタッフはじめ関係者の切実な願いに何一つ応えることなく、短期間に市立病院をつぶしてしまつた。市長の責任は免れない。

胴体着陸に等しい最悪の病院休止により地域医療や公的医療が崩壊し、医療の空白が生

じている。市長の責任は重大である。財政的損失や市民が受ける経済的損失も膨大である。病院休止、閉鎖により施設費、退職金等の債務が確定し総額60億円にもなる。また、職員の大量失業による影響や各種委託業務、市内薬局の売上等、併せて40億円にもなる市民の経済的損失が発生する。市長の失政により、市民は100億円規模にもなる

経済的損失を負う。新社会党はこの見解を支持し市民の会の一員として活動します。

リコール運動で 病院の再開を求める 小林市議が市政報告

小林市議が市政報告

銚子総支部は9月28日、市政報告会を行い60名をこす支持者が参加しました。

小林市議は、市立病院廃止反対の闘いの経過を報告し、これから



小林良子市議



9条ネット・千葉 再開を記念して学習会 賛同会員も募集中

「9条ネット・千葉」は、10月4日、活動の再開を記念しての学習会を行いました。今回の総選挙で、兵庫一区から「原和美さん」が立候補するほか、多くの選挙区で、新社会党と社民党のあいだで「憲法を暮らしに生かす」の政策協定が結ばれ、護憲の共闘が行われています。

上野委員長から、「政治のどこを変えなければならぬか」とのテーマで、現在の政治の動きと9条ネットの役割について問題を提起。

続いて、宮内一夫習志野市議から、「小泉政権の5年間」とのテーマで、豊富な資料を基に、どれだけ生活と福祉が切捨てられていくかを、共同闘争を進めるため「9条ネット・千葉」では、賛同会員を募集しています。皆様もご加入を。

市長リコール運動の先頭になつて行動するとの決意を述べるとともに、「支持者の皆さんも

この運動に協力して欲しい」と呼びかけました。

小林市議はリコールの意義について次のように述べました。「病院は休止されましたが、市長の政治責任を追究し、病院の再開を銚子市民とともに実現しなければなりません。

現在、国の主導によつて全国で公立病院の切捨てが行われています。

これから6ヶ月以上の長期の闘いになりま

- リコールのスケジュール
- 10月 資料準備と50名の受任者(署名を集める人)を募集
- 11月 リコールを求める署名運動
- 12月 解職本請求
- 2月 住民投票(有効投票の過半数の賛成で市長失職)
- 3月 市長選挙

お気軽に「労働相談室」へ

毎月第4土曜日 午後2時〜5時

電話 043(221)2525

●左記の労組でも相談を受けています●

東葛ふれあいユニオン 047(370)9393 常時
市原ユニオン 0436(21)5473 第3の土・日

展望

強盗は制裁される。しかし、「社会的」強盗は保護される。なげなしの金を息子の教育資金にと買つた投資信託が40%下落したと、知人が駆け込んできた。どうにもならない。それどころか、他人の懐に手をつっ込んだ強盗をみんなの税金で救つてやるというゼロ金利で大衆を株式投資などのリスク社会にあぶりだし、その金を元手に紙切れ同然の証券の売買に狂奔したヘッジファンドたち。

本山美彦氏の調査によると、おなじみカントリワイドのCEOの年収は百四十二億円だったという。岩波刊「金融権力」や「放題の社会的強盗が行き詰まると血税で救う。これが新自由主義の脚本だった。米國覇権の時代は終わった。親がこけた日本をどうするの。これを軸にした政治・外交・経済のありかたを問う総選挙でありたい。

ライブ会場で訴え

原子力空母は来るな

憲法を活かす会もブース出店



原子力空母の危険性を訴えるパネル

人権問題を訴える活動を行っている「アムネステイ千葉」が9月21日、千葉市の中央公

園で児童労働をなくし児童の権利を守ろうとライブを行いました。憲法を活かす会は、この会場でブースを出展し、参加した多くの団体と連帯を深めました。活かす会は、PAC3の実物大模型と原子力空母のパネル展示を行い、「戦争は最大の人権侵害、千葉を戦争の拠点にするな」とアピールしました。また、原子力空母やPAC3に関する資料などの販売、憲法を活かす会の紹介資料の配布等を行いました。

活かす会では、原子力空母の危険性を訴える資料を販売しています。

原子力空母の危険性 DVD、ビデオ 1500円
原子力空母は安全か パンフ 300円



国鉄の1047名の不当な首切りから22年がたちました。闘争団は解決に向け全力で闘っています。10月3日の国労千葉地本が主催した千葉県集会には、加藤主任弁護士が解決に向けた情勢と私たちの任務について講演を行い、「今こそ最大の結集を」と訴えました。集会には多くの党員も参加し、上野委員長が連帯のあいさつを行



10月24日の日比谷集会には千葉県から30

国労と連帯深める

集会や団結まつりに参加しよう

国労闘争の集会

中央集会 10月24日(水) 6時30分～
日比谷野外音楽堂
団結まつり 10月26日(日) 10時～
東京・亀戸中央公園

0名の参加を目標に取り組んでおり、26日の東京・亀戸公園での団結まつりには反失業共闘として出店します。

平和への大結集 講演会

日時 11月3日(祝) PM1:00～
場所 千葉市文化センター
テーマ 自衛隊イラク派兵違憲判決の意味するもの
参加費 500円

憲法を活かす会講演会

日時 12月8日(月) PM6:30～
場所 千葉市文化センター
開戦の日にあたり、開戦に至るまでの経過の学習を予定しています。

憲法記念日の催し

憲法を活かし平和について考えようと多くの団体が催しを行います。

パレスチナを描く映画

パレスチナ1968 NAKUBA
日時 11月16日(日)
PM3時30分～5時45分(3時開場)
場所 千葉市生涯学習センター
入場料 1500円(前売り1200円)
学生1000円

「戦争をしない国・日本」上映会

千葉市若葉区で幅広い市民で実行委員会が作られ参加を呼びかけています。
9日(日) PM2時 千城台公民館
PM7時 みつわ台公民館
資料代 100円

泣いて笑って憲法9条

とき 11月29日(土) PM2時 開演
ところ 市原市民会館小ホール
出演者 講談「ホテル帰る」 宝井梅星
落語「9条落語」 寝床屋道楽
木戸銭 1,000円
主催 憲法を守る会・市原市民連絡会

私は9月議会で子どもの医療費助成などを取り上げ、中学校3年生まで拡大するよう求め、市長から前向きな答弁を引き出しました。船橋市では、乳幼児医療費助成を実施し、



浦田秀夫市議



子どもの医療費助成 中学校3年生まで拡大を

市が前向きに検討を約束

就学前まで助成していましたが、この対象年齢を東京23区なみに中学校3年生まで拡大することを求めました。当初、子育て支援部長は「子ども医療費の助成費は、重要な施策であることは認識しているが多額の財政負担が想定されるので近隣市の動向を見ながら慎重に検討したい」と答えました。

私は再質問で「当面、この前向きな答弁を活かし、来年度から実施

子ども医療費の助成に必要な費用

(人口59万の船橋での試算)

小6まで	入院対象	1億2千万
	入院・通院対象	7億7千万
中3まで	入院対象	1億7千万
	入院・通院対象	11億1千万

されるよう署名請願運動を始めています。

船橋市



まなぶ友の会・千葉県協議会は9月28日、30名の読者が参加し昭和の森で読者大会を行いました。好天気にくぐまれた一日、緑に取り囲まれ

まなぶ県協が読者大会

た芝生の上で日ごらの生活や職場での仲間作りの苦労や喜びを語り合いました。また、手作りの料理に舌鼓を打ち、みんな大きな声で合唱を行い、バザーを楽しみ明日への英気を養いました。県本部から荒川副委員長が参加「皆さんの活動は県本部の宝です。今後も県本部とまなぶ県協の連絡を密にし、支えあっていきましよう」と連帯の挨拶を行いました。

囲碁・将棋交流会

新社会党千葉県本部主催

12月7日(日) 10時から
京成労働会館
(京成津田沼駅から徒歩5分)
参加費 1000円